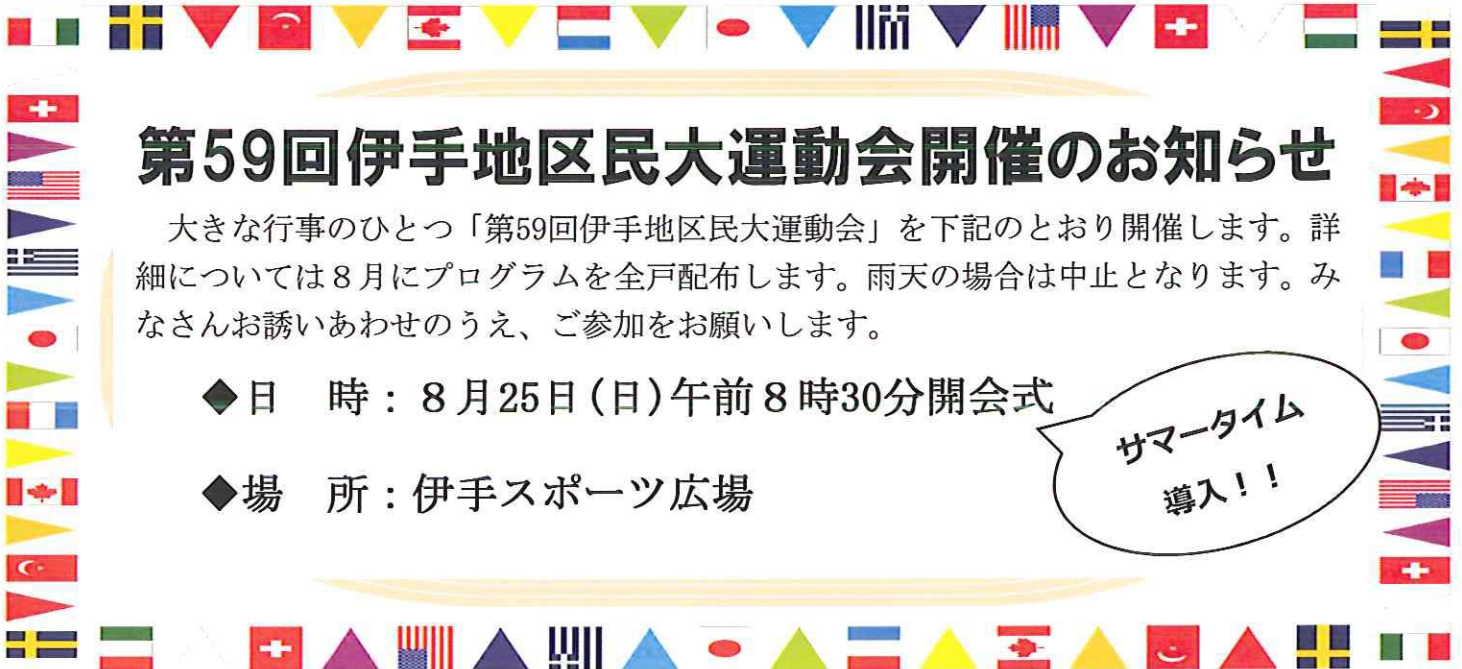


伊手だより 8月号



伊手振興会（伊手地区センター） 〒023-1761 奥州市江刺伊手字西風54番地
TEL・FAX 0197-39-2121 E-mail ideshink@pup.waiwai-net.ne.jp
伊手振興会便りオリジナル原稿(カラー)は、奥州市ホームページよりご覧ください。



第59回伊手地区民大運動会開催のお知らせ

大きな行事のひとつ「第59回伊手地区民大運動会」を下記のとおり開催します。詳細については8月にプログラムを全戸配布します。雨天の場合は中止となります。みなさんお誘いあわせのうえ、ご参加をお願いします。

◆日 時：8月25日(日)午前8時30分開会式

◆場 所：伊手スポーツ広場

サマータイム
導入!!

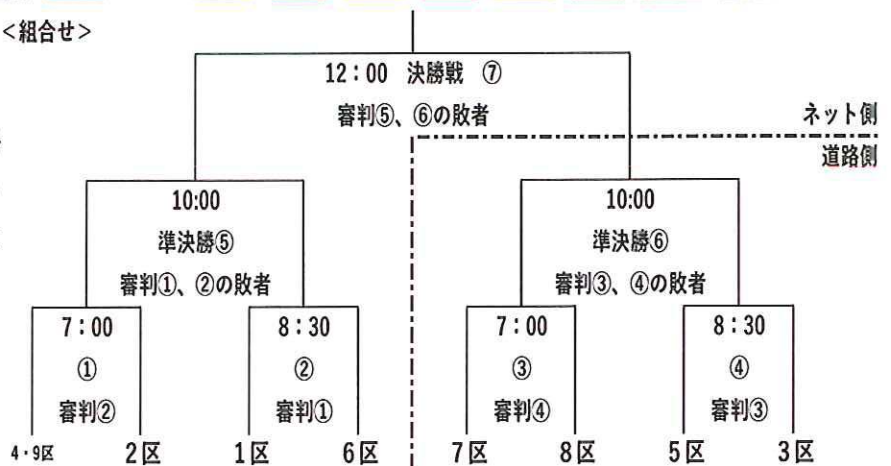
第38回伊手地区お盆野球大会 <組合せ> 開催のお知らせ

下記の内容で開催します。雨天の場合は中止となります。お盆中に帰省されている方、大歓迎です。組み合わせは右のとおりになります。

◆日時：8月15日(木)

午前7時試合開始

◆場所：伊手スポーツ広場



伊手もっと知ろう事業夏休み勉強会開催!

8月6日(火)午前9時伊手地区センターに集合だよ!!
今年は、国立天文台水沢の研究施設“江刺地球潮汐観測施設”を見学して地球の伸縮を勉強、その後菅野農園で桃狩りをします。参加費は無料。移動はバスですが、降りてから現地まで歩きます。持ち物は筆記用具、水筒等、定員は25名(定員になり次第締切)、申込期限は7月31日(水)まで、伊手地区センター(☎39-2121)へご連絡ください。



伊手地区戦没者合同慰霊祭が行われました

7月7日、八幡薬師堂相殿神社招魂碑前に来賓や遺族が70人ほど参列し、伊手地区戦没者合同慰霊祭が執り行われました。終戦74年を迎え、遺族の皆さんも高齢となってきました。また、戦争を知らない世代に忘れないで引き継がれていくことが大切です。



表彰されました！

この度、長年の防犯パトロール活動が認められ生活安全部員の中島賢一さんが、奥州警察署長から感謝状を贈呈されました。おめでとうございます！

第13回江刺いきいきシニア スポーツ大会結果

7月9日に江刺中央運動公園陸上競技場で開催され、40人ほどの選手団で頑張りました。お疲れ様でした。

順位	地区	得点
優勝	愛宕	100
準優勝	玉里	87
第3位	田原	71
第4位	米里	67
第5位	岩谷堂	64
第6位	伊手	62
第7位	藤里	60
第8位	梁川	38
	稲瀬	38

危険

伊手地区に クマ出没

7月に入ってから、伊手地区内にクマが頻繁に出没しています。国道397号線沿い、産直源休館付近から伊手小学校付近にかけて、クマが数回見かけられています。地域の皆さんは十分に気をつけて下さい。

◎クマの被害を防ぐ主な対策

クマと出会わないため

- 鈴やラジオなど音の出るものを携帯
- 目撃情報のあったところに近付かない
- 春と秋は事故が多く、得に注意

クマと出会ったら

- 距離が遠い場合、ゆっくり静かに立ち去る
- 距離50mほどの場合、クマから目を離さず静かに後退
- 距離20mほどの場合、突進に備えて障害物の後ろに後退



小中リーダー研修会が行われました！

7月9日に小・中学リーダー研修会が地区センターで行われ、夏休み中に小中合同で行う行事の日程等を決めました。小・中学校とも7月25日に終業式を行い夏休みに入ります。子ども会活動にも、楽しくいっぱいがんばって参加してください。



いでっ子くらぶ 通信

7月17日自転車・歩行者交通安全指導会、25日陶芸教室が開催され、8月7日親子遠足、11日親子交流会とあわただしく行事が続きます。また生涯学習部もっと知ろう事業夏休み勉強会も8月6日にあり、参加する子ども達もいます。後半の8月10日から18日まで、いでっ子くらぶはお盆休みになります。その間に夏休みの宿題を終わらせようね！





「刈払機安全衛生教育講習会」に16名参加

6月30日に開催、LLPいわてツリーワーカーズ代表組合員小山石 孝氏から刈払機の振動障害や法令関係等について講義を受け、実際に刈払機の取扱いや点検・整備の仕方、作業計画や作業方法を学びました。受講者16名には、振興会より修了証を交付しました。



～「空き家等対策講座」～

7月12日に開催、生活環境課空家対策室副主幹阿部一氏に空き家の生じる要因や状況、問題について、また特定空家等の取扱い、応急措置について話して頂きました。

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が平成26年11月27日に施行され、市は下記計画を策定し、平成30年9月28日に「奥州市空家等の適正管理に関する条例」を施行しました。

記

奥州市空家等対策計画(平成29年度～令和3年度)基本方針

- ①所有者等による空家等の適切な管理の促進
- ②空家等の利活用の推進
- ③空家等に係る相談体制の充実

相談のある方は、本庁生活環境課空家対策室までご連絡ください。本講座の資料は、伊手地区センターにありますので、ご利用ください。

特定・長寿・一般健康診査、がん検診をお忘れなく！

まだ受けていない方は、受検する日程、会場を確認し忘れず受けてください。

令和元年度伊手地区検診日程

検診	月日	曜日	受付時間	会場
肺がん、大腸がん、結核健診	10月3日	木	9:30～11:00	上伊手生活改善センター
			13:30～15:00	伊手地区センター
	10月30日	水	9:30～11:00	伊手地区センター
胃がん検診	8月6日	火	6:45～9:00 (開場6:30)	伊手地区センター

健診を受けるとこんなメリットがあります！

- ・今の自分の健康状態が分かる
- ・異常を早期発見できる

令和元年度奥州市市民提案型協働支援事業に係る提案事業の募集について

市民公益活動団体が自ら企画・実施する事業を「奥州市協働の提案テーブル」に提案、テーブルでの話し合いによる合意の上、審査会の審査を経る事が要件です。

補助金制度のコース内容はステップアップコース、チャレンジコース、コラボレーションコースの3つです。伊手地区センターが窓口となりますので、ご相談や募集要項等の資料が必要な方はお越し下さい。

◆提案受付期限：令和元年8月9日(金)午後5時まで

◆提出先：奥州市協働まちづくり部地域づくり推進課(江刺総合支所1階)

万が一に備えて防災意識を高めましょう

【日頃からの準備】

- ◇ 食料・衣類や懐中電灯、ラジオ等の非常持出品の準備をして



- ◇ 家族との連絡手段や避難場所の確認をしておく。
- ◇ テレビやタンス、家具等の転倒防止措置をとる。

【地震が発生！】

- ◇ 家の中にいたら…
 - ・まず火の始末。
 - ・落下物や家具の転倒、ガラス破片に注意！
 - ・慌てて外に飛び出さない！

【集中豪雨！】

- ◇ 気象情報を確認する。
- ◇ 危険な土地では、いつでも避難できる準備を。
- ◇ 避難する場合は、持ち物を最小限にして両手が使えるようにしておく。

帰省時の高速道路での安全走行

～ 人と車にやさしい運転

無事故で安心、岩手の高速道路 ～

- 6 万一、事故や故障が起きた場合は、ハザードランプや停止表示器材、発煙筒で後続車に危険を知らせ、安全な場所に避難しましょう。
- 5 高速走行時のパンクやバーストが多く発生しています。高速道路を利用する際は、必ずタイヤの空気圧を調整しましょう。
- 4 高速道路では、つい速度を出しがちになります。速度計を確認しながら、速度の出し過ぎに注意しましょう。



- 3 進路変更するときは、前方、後方のほか、側方(左右)にも注意しましょう。
 - 2 車間距離を十分とるように心掛けましょう。
 - 1 全ての座席でシートベルトを着用しましょう。運転手だけでなく、同乗する人全員にシートベルトの着用が義務付けられています。
- この時期の高速道路は、たいへん混雑することが予想されます。また、暑さや疲れからくるぼんやり運転による交通事故や、車間距離の不足による追突などの発生が多く見受けられます。ほんの一瞬の不注意が重大事故につながりますので、ゆとりをもった運転を心掛けるとともに、次のことに気をつけて安全走行をお願いします。



伊手駐在所だより

奥州警察署
伊手駐在所
☎39-2215

ラグビーワールドカップ2019開催に伴うテロの未然防止対策の強化

～ 何だべ？いつもと違う！を知らせてほしい～
 本年、釜石市を含む全国12都市でラグビーワールドカップが開催されます。大会時、多くの観客の来県が見込まれるため警察では、こうした機会を狙ったテロの未然防止対策を強化しています。みなさんのご協力をよろしくお願い致します。

【不審者、不審物発見時の通報】

- 不審者、不審物を発見したときは、すぐに110番通報しましょう。
- 日常生活を通じて、不審者などを目にした場合は、ささいな内容でも通報しましょう。
- テロの未然防止には、みなさんとの連携・協力が不可欠です。「官民連携」の取り組みにより安全・安心な地域社会を実現しましょう。

伊手駐在所から

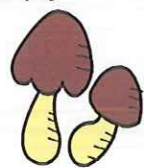
- ▼ 本年は市内における、クマの出没情報が多い状況です。外出時はクマに注意を！
- ▼ 各小中学校は、現在夏休み期間中であり、心配されるのは、夏休みの開放感からの交通事故や非行・犯罪被害等です。地域ぐるみで児童・生徒を守りましょう。



キノコ採りによる遭難事故の防止について ～ 山の恵みの収穫よりも安全第一で！～

- 1 「キノコ採り」に伴う遭難事故の発生状況
 県内の昨年1年間でキノコ採りに伴う遭難は、10件12人の発生で、死者3人、行方不明者1人となっており、平成30年比では5件7人の増加となっています。

- 「キノコ採り」遭難の原因
 転落・滑落3件、道迷い2件、病気・疲労2件、熊1件、その他・不明2件でした。



- 「キノコ採り」遭難の特徴
 遭難者は、12人中8人が65歳以上の高齢者で全体の6割以上を占めています。

- 2 「キノコ採り」における注意事項
 山に出掛ける方は、次のことに注意しましょう。
 - 家族に行き先、帰宅時間を知らせて出掛けましょう。
 - 山の天気は変わりやすく危険です。
 - 山では、自分の位置を確認しながら行動しましょう。
 - 万が一に備えて、携帯電話、食糧、雨衣、懐中電灯などを持参しましょう。
 - 山での発病は大事に至ります。自分の体力、健康状態に応じた行動をとり、無理をしないようにしましょう。
 - 熊に出会う事も予想されるので、笛・鈴・ラジオ等熊よけの工夫をしましょう。
 - 2人以上で入山しましょう。
 - 万一遭難したら、夜間の行動はやめて翌朝まで待機しましょう。

